

# 2013年の電波伝搬実験について

de JA1RIZ

今年の実験移動は、コントロール局および移動局=9ポイントの参加局がありました。例年より参加局が少なかったが、各地に展開して頂きました。

各地とも天気には恵まれたのではないかと思います。

そして、コントロール局はじめ各局お疲れさまでした。

各局の最大の関心事でありました最長距離交信の目算はどうでしたでしょうか。

とりあえず、暫定結果として次の様に発表いたします。

## (1) 最長距離交信 (暫定)

順位	移動局 A	移動局 B	相互距離(km)
1	JA1UPE/2 富士新五合目	JR2CTR/2 尾鷲市	273.5
	JR2CTR/2 尾鷲市	JA1UPE/1 富士新五合目	273.5
2	JA1FYQ/1 銚子市	JA1UPE/1 富士新二合目	196.1
3	JJ1SXA/1 鹿沼市	JA1WYU/2伊東市	194.5

1位の移動局 A ⇔ 移動局 B は相互に、RS=59/59で交信が出来ました。中間伝搬経路に海上を持った強みでもあり長距離更新の定番なることが今回も証明された格好となりました。見通し距離は300km程度と計算されるため、ほぼ見通し通信であり信号も強力でした。

2位についての伝搬は、見通し距離=190kmではあり少し見通し外になっています。その他、中途の山岳の遮へいもあると考えられギリギリの信号強度でした。(RS=31/52)

3位の伝搬は見通し距離 228kmですから見通し内伝搬になっています。しかし、どこかの山岳等による遮へいがあったものと思われます。(RS=41/51)

今年の最も離れたポイントは、〔JR2CTR⇔JA1FYQ：約448km〕でしたが相互に信号受信はできませんでした

## (2) 最多ポイント交信

順位	移動局	ポイント数
1	JA1WSE/1 高水山	5
2	JA1FYQ/1 銚子市	4
3	JA1UPE/1 富士新五/二合目	4

なお、番外としてコントロール局は、交信ポイント7でしたので、キー局として最もFBな移動地であったといえると思います。

(3) その他

◎ 9エリアから参加のJA9EBS局からは1、2エリア各局は全く聞こえず、ローカルのJA9FEJ/富山の局とのみのQSOであったとの情報がありました。

◎ すべてのデータが承認できます様、参加者全員のレポート提出をお願いしたかったのですが、未提出がありました。その為、その局のデータは参考データとして取り扱いました。せっかくの移動結果ですから次回は全員提出をお願い致します。

何はともあれ各局各位の御協力には感謝いたします。

コントロール局を担当の斉藤OM、穴戸OM、7M2FQY局お疲れ様でした。

技術講習会では、伝搬実験の結果についてのご意見、提案、感想などよろしくお願い致します。

以上

2013/07/14 出稿

【レポートーロメモから】

**JA1WOB** 午前7時15分位にANT設営後はバンド内は静かでしたが、8:30位からEsが開けた為か50.240付近は激しいQRM状態になりました。

実験準備中に240~440にスムーズにQSY出来ました。

10:00伝搬実験を終了しました。終了後11時位まで一般局との交信できました。

**JJ1SXA/SXB** 久しぶりに多くのポイントとQSOできました。

センター局が聞こえると、聞こえない局の様子も分かるのでFBです。

時々遠い所への移動が億劫になりつつありますが、やはり遠出がしたい。

**JA1WSE** 2エリア移動の局は山影になり全く入感なし、実験開始前の運用でも。

愛甲郡清川村の移動局が51/51で南側ではこの辺りが限界の様子。宮ヶ瀬湖東側も東金市JK1CZD/1がやっと交信可能。山の上では水平偏波の方が遠方の局を捕らえやすい感じがした。

**JR2CTR** 去年の場所より約300mも標高を上げ、天気とロケーションは最高でしたが、コンディションが最悪でした。尾鷲市は今年で打ち止めします。JA9EBS局も入感しませんでした。後半50.440へのQSY指示が聞こえず、あせりました。

**JA1UPE** 新5合目は、JR2CTR局以外は聞こえず。新2合目に降りてきて、何局かQSO可能となる。

